

研究課題 手根管症候群におけるサイトカインとエストロゲン受容体 に関する情報公開

1. 研究の対象

2017年1月1日～2019年5月31日に鈴鹿回生病院で手根管症候群の手術を受けられた方

2. 研究目的・方法・研究期間

カルテ記載から情報を収集します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、既往歴、副作用等の発生状況、電気生理検査、患者立脚型評価 Hand20 等

試料：手根管滑膜（手術時に破棄する検体）

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、本学の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

名古屋大学大学院医学系研究科 四肢外傷学寄附講座 准教授 建部将広

名古屋大学大学院医学系研究科 手の外科学大学院生 三竹辰徳

名古屋大学 予防早期医療創成センター 教授 平田仁

名古屋大学医学部附属病院救急科 病院助教 中川泰伸

鈴鹿回生病院 整形外科 森田哲正

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科 手の外科学

大学院生 三竹辰徳

名古屋大学医学部 手の外科学医局

名古屋市昭和区鶴舞町 65

電話：052-744-2957

研究責任者：

名古屋大学大学院医学系研究科 四肢外傷学寄附講座 准教授 建部将広

研究代表者：

名古屋大学大学院医学系研究科 四肢外傷学寄附講座 准教授 建部将広